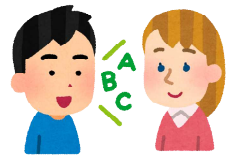


静岡県の学校図書館

平成 29 年 6 月発行
総合教育センター
生涯学習推進班

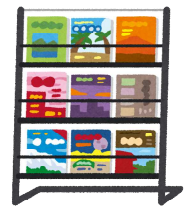
「新学習指導要領」の学校図書館

「新学習指導要領」が平成 29 年 3 月に公示されました。今回小学校・中学校の総則の中で「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること」となっていた項目が「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに児童の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実すること」と追加変更され、学校図書館の果たす役割がさらに大きく期待されています。新学習指導要領の全面実施に向け、これらの役割を担い、学校図書館の環境整備、資料収集、他機関との連携を図れるよう、準備をしていきましょう。



図書館資料の種類

図書館資料と呼ばれるものには様々なものがあります。一般書籍だけではなく、雑誌、新聞、CD や DVD などのメディア資料等、情報活用能力を伸ばすには、様々な資料を読み、内容を比較し精査することが必要です。その情報は何も上に挙げたような資料の中だけにあるわけではありません。市政概要や静岡県内の観光パンフレット、県や市町の広報誌、JA の広報誌、町内地図や様々な団体が作成している案内など、身近な情報が載っている資料は子どもたちの興味関心をひき、郷土について知ることを作る重要な資料になります。こういった資料は、県市町の役所、駅や道の駅のパンフレットコーナー、観光協会や商店街、地域イベントなどで得ることができます。また、最近では、ホームページで、作った資料を公開していますのでそれを活用することもできます。



最近では、防災マップや観光ガイドブックも日本語版だけではなく英語や中国語、韓国語やポルトガル語といった様々な言語で作成されています。このような資料は多文化を学ぶ際の資料、身近な場所を他の言語でどのように説明しているのかと興味をもつ資料となります。身近な資料は無料で得られる分、無くなったら再版はされないことが多いため、日頃からそういった場所に行ったときは、取得するように心がける必要があります。また、よく使われるお茶やみかん、富士山といった静岡県に関係の深い資料が、どのような所で作られているのかは、静岡県立中央図書館で公開している「地域学習に役立つ図書リスト」で確認できます。ぜひ御活用ください。

地域学習に役立つ図書リスト(平成25年6月現在)



当館所蔵の小中学校の地域学習で役立つ図書のリストを作成しました。先生方の地域学習の授業準備や児童・生徒の調べ学習、図書館でのレファレンスなどに活用ください。
リストに載っている資料につきましては、お近くの公共図書館等を通じてお取り寄せができます。詳細は当館地域調査係かお近くの公共図書館までお問い合わせください。
また、おたんぐんサーチを使えば、お近くの公共図書館に所蔵があるか確認できます。上のリンクか左のバナーをクリックしてみてください。

研修・事業

総合教育センターでは、学校図書館の活用を推進するための研修や事業を下記のとおり実施します。参加申込方法等、詳しくは「平成 29 年度研修ガイドブック」又は、センターホームページを御覧ください。

これからの学校図書館づくり研修 - アクティブ・ラーニングを支える学校図書館へ 10/6(金) 静岡県総合教育センター

主体的・対話的で深い学びのヒントは学校図書館にあります。次期学習指導要領に向けてまずは自身が図書資料から調べ学習・探究学習につなげる情報活用スキルを身に付けます。東京学芸大学の小林路子氏による「アクティブ・ラーニング型授業を支える学校図書館活用スキルを、教師こそ身に付けよう」の講義。演習では「どの授業でも活用できる探究型スキル1：図書館でテーマを見つける」「スキル2：プレゼンカードで情報を発信する」を行います。

みんなで作ろう学校図書館講座 第1回：7/3(月) 静岡県総合教育センター 第2回：9/19(火) 富士市教育プラザ

よりよい学校図書館の在り方を検討することを通して、読書ボランティア、学校司書、教職員等の連携・協働を促進し、生涯学習の基盤を支える学校図書館の充実を図ります。水戸第二高等学校、小中学校司書への講演も豊富な勝山万里子氏による「活用される学校図書館をめざして」の講義。「学校図書館をつくろう」の演習や、展示に関するグループワークを行います。1回目、2回目の内容は同じです。

学校等支援研修

静岡県総合教育センターは学校図書館支援センター事業として、県内の学校図書館をサポートします。子どもたちが使いやすい学校図書館、授業で活用する学校図書館づくりに向けた支援、改造計画や作業スケジュールなど、学校のニーズに合わせて支援します。

あすなる図書室から

平成 29 年度 教科書展示

教科書展示会は、例年6月から7月の間に開催され、平成 29 年度は県内 22 か所で開催されます。総合教育センターも「中央(兼小笠)教科書センター」の会場となり、平成 30 年度採択対象の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教科書が展示されます。日程は6月2日～6月30日(4、18日は除く)です。また、当センターでは古い教科書の所蔵もしています。小学校は昭和 36 年度、中学校は昭和 37 年度、高等学校は昭和 31 年度から収集しています。開館中であれば自由に見ることができますのでぜひ御活用ください。

教育資料の収集

「あすなる図書室」は教育関係図書以外にも、教育雑誌約 70 種、大学や他県の教育資料なども収集している教育専門図書室です。教育に関するものでしたら新旧問わず網羅的に収集しておりますので、各学校で作成した資料、廃棄する資料等ございましたら、御連絡ください。

静岡県総合教育センター生涯学習推進班(あすなる図書室)
電話：0537-24-9715
メール：sogokyokuiku-syougaiikaku@pref.shizuoka.lg.jp

